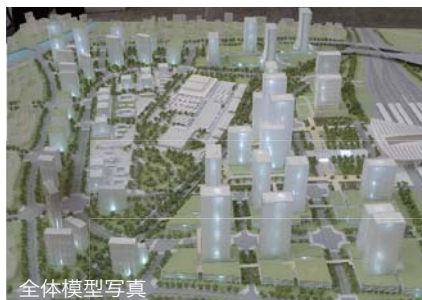




国際公募コンペ
「青島交通商务区中心地域（鉄道青島北駅周辺地域）
公共空間都市設計提案競技」で1等当選しました。



夕景イメージ



全体模型写真



歴史文化地区イメージ



駅前広場とツインタワー

CONCEPT

交通ハブ機能を生かした
新産業ビジネス拠点を目標して

青島市市街の北13kmに建設中の新たな交通ハブとなる青島北駅周辺地区190haの「都市計画マスタープラン」及び、駅前空間など50ha範囲の「建物基本計画」が求められたコンペです。土地の不動産価値の最大化のため、環状道路を取り入れた優れた交通計画と、街区構成、魅力的な地下空間や景観計画、詳細なフィジビリティスタディ等の総合的な提案を行っています。開発規模は、ランドマークとなる200m級のツインタワー（延床面積約38万㎡）をはじめとした、業務、商業、住居、ホテル、コンベンションなど約280万㎡となり、高容積開発と中国の発展を支えた巨大な旧綿工場などの近代歴史遺構の保存活用を両立した提案が高く評価されました。日総建 代表取締役社長 蜂須賀達志を提案代表者とする「日本都市総合設計連合体」（日総建, NTTファシリティーズ, ジェイアール東日本建築設計事務所, 公共計画研究所, ジイケイ設計, 早成設計, P4）として応募し、世界各国の応募作品全22案の中から、2010年6月、1等当選しました。

DATA

計画敷地	: 中華人民共和国山東省青島市
敷地面積	: 190ha
延床面積	: 約280.8万㎡
オフィス	: 約83.7万㎡
商業	: 約60.0万㎡
ホテル	: 約45.8万㎡
住宅	: 約72.4万㎡
平均容積率	: 約350%
総事業費	: 約189億元(想定)

TOPICS

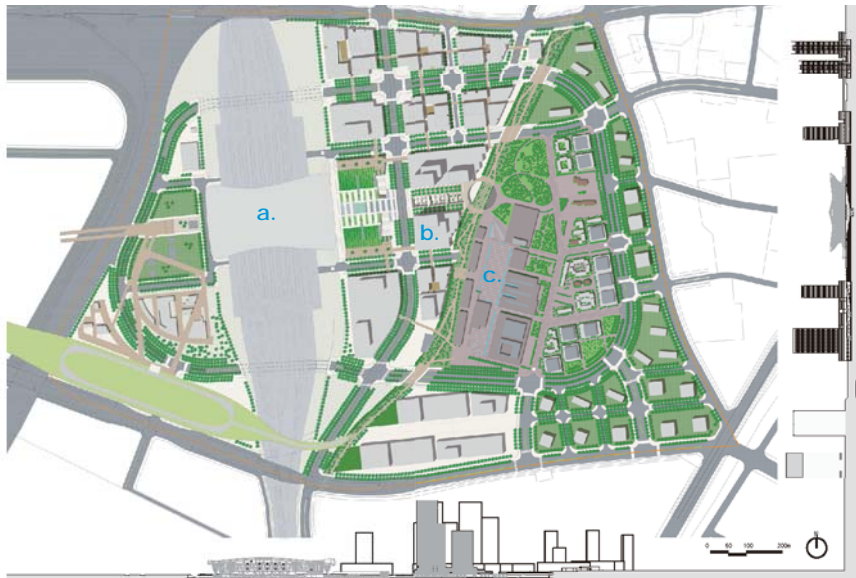
今後、コンペ当選案を基本にして実際のマスタープランが策定され、平行して個々の施設の設計をどのように進めるか検討される見込みです。プロジェクト自体は、2014年に予定している青島北駅完成を目処に暫定的な街開きを目指しており、その2～3年後となる現在の鉄道線撤去に合わせ全体の完成を予定しています。



200m級
ツインタワー

▶ <http://www.nissoken.co.jp>

PLAN



a. 青島北駅（建設中） b. ツインタワー c. 歴史文化地区